

2019年のインパクトファクター (IF) (2020年度公開) について:

2018年=2.798でした。しかし、2019年は不幸にもWeb of Scienceの判断でIFの付与は行われませんでした。理由は、2017年と2018年に出版された論文にSelf-citationが特に多かったと判断されたことです（一論文中にMarine Biotechnology誌 (MBTE)からの引用論文が5編あった論文が2年間で10編あった）。

Springerではこのことを深刻な問題と判断し、緊急に対処することとしました。具体的には、論文審査の段階で上の問題を回避するよう注意することによってWeb of Scienceの理解を得て2020年にはIFの復帰を期待できるものと考えています。

参照資料:

[Journal Citation Reports - Web of Science Group - Clarivate](#)

[Title Suppressions \(clarivate.com\)](#)

Journals Suppressed from 2019 JCR Data (2020 release)

<https://jcr.help.clarivate.com/Content/title-suppressions.htm>

[jcr-suppression-policy-2020.pdf \(clarivate.com\)](#)

(注) 本件はClarivate社で公表されたもので、ネット上でサーチされる他のIF情報には該当しません。